

集落営農の組織化・運営支援

高度技術支援課

ねらい

生産者の高齢化、米価の下落、生産コストの増大等により、耕作放棄地が増大し農業生産や集落活動の低下が懸念されています。持続的な営農システムを目指し、各地域のモデルとなる集落営農組織の設立を進めるとともに、既存組織の経営安定及び発展を目指します。

活動地域・対象

地域：県内全域

対象：集落リーダー、集落営農組織代表者、普及指導員、市町村、JA等

普及活動の目標

- 1 関係機関の知識・情報共有による集落営農推進体制の強化
- 2 集落営農組織の設立
- 3 集落営農組織経営のステップアップ

目標に向けた活動概要

平成29年度から令和元年度の活動概要

- 1 集落営農を志向する集落等において、説明会、座談会等を開催し、組織設立の気運を高めました。
- 2 アドバイザーによる現地指導、経営・税務相談会を実施するとともに、県下主要組織を集めた「徳島県集落営農組織連絡会」を開催し、情報共有、課題解決、経営改善を図りました。



設立検討会



集落営農組織連絡会



アドバイザー現地指導



経営相談会



税務相談

普及活動の成果

3年間の取り組みにより、

1 集落営農組織の設立ができました。
支援対象 3組織

2 既存集落営農組織の経営改善、ステップアップを図りました。
支援対象 3組織

収益拡大のため新規雇用を予定している組織には、雇用に関する手続き、作付け計画等の支援を行いました。また、高齢化により組織運営が行えなく恐れがある組織には、継続した活動が行えるよう他の法人との合併、継承者の要件の確認を行う等支援を行った。

*活動実績（令和元年度）

- ①ステップアップ講座 4回
- ②既存組織の支援活動 2組織
- ③志向地区での現地説明 1地区
- ④集落営農組織連絡会 1回
- ⑤集落営農育成チーム 情報交換会 8回

用語 説明	集落営農：集落等一定の地域を基本とし、集落内の合意に基づき行われる営農 集落営農推進チーム：県庁関係課、各農業支援センター、JA中央会、 JA全農とくしま、県農業会議で構成
----------	--

今後の発展方向

- 1 説明会、集落座談会、設立準備会、アンケート調査等により集落営農組織設立を進めます。
- 2 経営戦略会議、研修会、個別指導等で既存組織の課題解決、経営改善を支援します。
- 3 市町村等の関係機関と連携し、地域の特徴や状況にあった集落営農モデルづくりを進めます。

関係者からの声

A地区：集落営農は不可欠。組織化に向けて支援をお願いしたい。

B法人：設立当初は課題山積だった。組織体制を確立し営農計画を確実に達成してゆきたいので、引き続き全面的な支援をお願いしたい。

C法人：組織化はできたが、経営改善に向け今後とも支援をお願いしたい。

高度技術支援課

連絡先：徳島県名西郡石井町石井字石井1660 tel：088-674-1922